

じゃっと新聞

No.81号

新年のご挨拶

発行日：2023.1.18

発行人：帖佐 理子

発行所：じゃっと事務局

〒895-0051

鹿児島県薩摩川内市東開聞町3-1

TEL/FAX 0996-27-0193

e-mail info@jaddo.or.jp

http://www.jaddo.or.jp/



理事長 帖佐 理子

新年を迎え、皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。

新型コロナによる地球規模の危機は、じゃっとの活動にも大きな影響を与えました。年に1回以上行っていたラオス訪問も2019年12月を最後に行っておりません。でもDr.Kongsap、Dr.Manipan、Nounouさんが、コロナ感染の波を避けながら学校訪問し活動を継続しました。特に“じゃっと”では、これまで、手洗いを学校保健の一番に持ってきておりました。このことがコロナ感染対策にとっても役立ちました。“じゃっと”の活動を通して、学校だけでなく家庭においても教師たちや村長さん始め地域の重鎮たちに、手洗いの大切さが浸透していたのですから。そして、じゃっと支援校には、既に、水による手洗い設備は整っていました。学校における衛生教育の重要性をラオス政府も見直してくれたことでしょう。

ラオスの状況をお伝えしましょう。新型コロナウイルス感染症 COVID-19 (coronavirus disease 2019 : 2019年に発生した新型コロナウイルス感染症の略称 ラオスではコビッドと呼んでいます。)が広まり始めた2020年3月30日からあらゆる学校の休校や工場の閉鎖や外出禁止措置を含む非常に強いロックダウンを導入し、5月3日まで実施。国中が厳しい管理下にありました。当時、フランスに滞在していたDr.コンサップは数か月もラオス帰国が延期され、やっとかなった帰国後には2週間も待機で自宅へ帰宅できず、疲れ果てたとメールが届いたことを思い出します。日本よりも数か月早くワクチン接種が始まりました。2022年5月9日から入出国措置および国内措置は緩和されすべての国際国境は開放されました。そして12月23日からは、規定回数のワクチン接種証明書の提出又は出発前48時間以内の抗原検査(ATK)証明書の提出も廃止されました。以前のように15日以内の滞在なら日本人はVISA無しで訪問可能です。

既に、日本の国際保健の知人達がラオス訪問を行っております。今年こそは、じゃっとツアーを再開できると希望を持っています。皆様ぜひ、ラオスの学校を訪問し開通したばかりの新幹線に乗りましょう。

■ ラオス 活動報告

ラオス側の責任者の Kongsap の長男の妻 Nounou から以下の報告がありました



◎ラオスの状況

現在はラオスへの入国制限が緩和され、観光客の数は増えてきています。そして新しい鉄道もできて主にルアンパバンとバンビエンに旅行する観光客が多いです。観光に来るのはほとんどがタイと韓国からです。COVID-19 については、COVID-19 感染者が引き続き発生していますが、11 歳未満の子供を含む人口の大部分がワクチン接種を受けているため感染しても症状は深刻ではなく、検疫の必要はありません。ラオスへのフライトも増えており、到着便についても、COVID 事前検査の必要はありません。そして、学校やオフィスは再開され通常の状態に戻ってきています。教室内でマスクを着用する必要はまだあり、定期的な手洗いを行っています

◎JADDO 支援活動状況

2022 年 4 月から 12 月までの期間は本業のアメリカ大使館勤務で忙しくあまり現地の学校まわりなどができませんでした。しかし、定期的に支援中の学校の教師と連絡を取り、情報収集をしていました。そこで、新しく支援が必要になりそうな小学校 (Xaymongkhoun Primary School) がおりどのような支援が必要か検討中です。したがって 2022 年は 2023 年の作業計画の更新と準備の年でした。そして一つ悲しいニュースがありました。じゃっどが支援中のノンサントー小学校の校長が昨年 10 月に癌で亡くなりました。彼は非常に活発で、常にこの学校の発展と改善を望んでいたもので、とても残念です。また、ノンサントー小学校との連絡を再開して継続的な活動があるかどうかを話し合っていきます。



【事務局たより】

新規会員・ご寄付（2022.5.26～2023.1.13）

感謝の気持ちと共に、ご協力くださった皆様のお名前を記載させていただきました。（以下敬称略）

- **新規会員** 古田紗恵、古田萌恵、神崎弥生、山下勝美（薩摩川内市）
- **令和2年度会費** 阿比留裕美（福岡県）
- **令和3年度会費** 阿比留裕美（福岡県）
- **令和4年度会費** 田良島美佳子（東京都）、高木史江（岩手県）、藤井洋（千葉県）、山内京子（広島県）、原田暁子、阿比留裕美（福岡県）、東香代子、狩俣久美、桑原美智子、ワールドサンフーズ、増田隆信、増田康佑（鹿児島市）、山下矣礎子、山下勝美、神田安代、江口是彦、島田真理、假屋泰子、小林キヨ子、永田喜久恵、坂元俊二郎、長谷部泰地、東條勝代、小倉イソ、平野謙二（薩摩川内市）、平屋四男、尻無浜むつみ（いちき串木野市）、三角悠花（出水市）、帖佐秀人（日置市）
- **令和5年度会費** 丹沢佳子（東京都）、姫野治子（福岡県）、豊川理恵（沖縄県）、神田安代、江口是彦、神彰男、坂元俊二郎、南恭子、向井佑次郎、東條勝代（薩摩川内市）、藤井洋（千葉県）、米山史朗（鹿児島市）、福元重子（始良市）有川清猛（いちき串木野市）田邊ツル子（大島郡）
- **令和6年度会費** 岩田誠（東京都）、藤井洋（千葉県）、立石智子（福岡県）、神田安代、江口是彦、中村モータース、(有)十本松、山本澄子（薩摩川内市）、馬場寛利、長友由紀子、（鹿児島市）、福元重子（始良市）、有川清猛（いちき串木野市）、田邊ツル子（大島郡）
- **令和7年度会費** 藤井洋（千葉県）馬場寛利（鹿児島市）、谷口征夫（薩摩川内市）、田邊ツル子（大島郡）

- **令和9年度会費** 南武嗣（鹿児島市）、下尾崎健一（薩摩川内市）
- **令和10年度分会費** 澤田達男（東京都）、望月明子（神奈川県）、丸田小百合（いちき串木野市）時村ヨシ、時村睦子（鹿児島市）
- **令和11年度分会費** (株)ハートフル（薩摩川内市）
- **寄付金** 岩田誠、丹沢佳子（東京都）、高木史江（岩手県）、藤井洋（千葉県）、山内京子（広島県）、鹿島友義、長友由紀子、時村ヨシ、時村睦子（鹿児島市）、若田吉朗、江口是彦、神彰男、島田真理、永田喜久恵、坂元俊二郎、長谷部泰地、向井佑次郎、山本澄子（薩摩川内市）、三角悠花（出水市）、丸田小百合、有川清猛（いちき串木野市）、福元重子（始良市）
- **大口寄附金** 姫野治子（福岡県）、望月明子（神奈川県）高野真綾（埼玉県）、三重浩子（鹿児島市）、小林キヨ子、(有)十本松（薩摩川内市）、田邊ツル子（大島郡）
- **印刷協力** 神崎侯至（株式会社アクティブ）

【国内活動】

- 6月8日 ジャっど新聞80号発行
- 9月6日 NPO認定更新の為
共生協働センター4名実地調査来訪
- 10月21日 「ウイルス学者からの臨床現場へのメッセージ」講演会@SSプラザせんだい
- 11月14日 NPO認定更新通知書受理
- 12月3日 令和4年度第3回理事会
- 1月28日 青少年意見発表大会

じゃっど INFORMATION

総会のお知らせ

日時:2023年5月20日(土)午後14時~15時

場所:未定

正会員の方にはご案内の封書をお送りします。

万障繰り合わせのうえご参加よろしくお祈いします。



- ◆スタディツアーは今年も残念ながら収束の気配をみせないコロナの影響で募集はありません。
- ◆絵本にラオス語シールを貼るボランティアを募集しています。興味のある大人の方も大歓迎です。お勧めの絵本あればお知らせください。
- ◆ラオスの写真パネル展を実施していただける団体、学校はありませんか？すぐにお伺いして段取りいたします。ご連絡お待ちしております。

10月21日にじゃっどと若松記念病院共催でウイルス学者を講師に迎えてハイブリッド形式で講演会を行いました。左の写真は講演の様子

会員様の会費納入状況(会費有効期限)は、宛名シール内に記載してありますので、ご確認ください。(今年度の会費の有効期間は、令和4年4月1日~令和5年3月31日です)

今年度納入された方には宛名シール:会費有効期限 R5/3/31とあります ※お振込の際、用紙に内訳のご記入がない場合は会費を優先に充てさせていただきます。

じゃっどの活動は皆様の会費に支えられています。寄付金、随時受け付けております。寄付金は税金控除の対象となります。よろしくお願いいたします。

ゆうちょ銀行:01740-2-170105

口座名 特定非営利活動法人 じゃっど

☆彡彡編集後記☆彡彡

☆「梅のつぼみが沢山芽吹いています。桜・藤・・・コロナ退散、マスク無しの花見酒!(^)!最高」 KAMI

☆鹿児島市荒田町にラオス料理が食べられる「ARTON」というお店を発見しました。味も雰囲気もアジアンな感じで素敵なお店なので是非鹿児島市に行かれた時は行ってみてください● CHOMARI

☆じゃっど会員の皆様はじめまして。昨年9月よりじゃっどの活動に関わっております伊藤と申します。ラオスのことやじゃっどの事を学んで頑張りますのでこれからどうぞよろしくお願いいたします。 KIRARA